

剣道くまもと「道」

発行所
〒862-0950 熊本市水前寺5-23-2
熊本武道館内
電話/FAX 096-381-8998
Eメールアドレス
kendo-kumamoto@nifty.com
ホームページアドレス
http://homepage3.nifty.com/kumamoto-kenren/
熊本県剣道連盟

高鍋進さんの会だて

県剣道連盟会長 川崎順一郎



第58回全日本剣道選手権優勝者、高鍋進さん(楠中・P.L.高・筑波大・神奈川県警を講師として、熊本公徳会道場・振武

全剣連「剣道有功賞」・「少年剣道教育奨励賞」 県剣連「剣道功労賞」が授与さる

この度全剣連より「剣道有功賞」を受けることができたことは身に余る光栄と深く感謝しております。これは一重に恩師・先輩・諸兄の御指導と県剣連役員の先生方のご高配・ご支援の賜と厚くお礼を申し上げます。私は平成14年に全剣連より感謝状を頂いており、この度の「剣道有功賞」、夢想もしない受賞に感謝いたします。師範学校では小山弘房・太田黒勇雄両先生より剣道の



「からだは鉄 心は花」

天草剣道連盟相談役 浦田政八

指導を受け、昭和19年には軍の指示により銃剣道との稽古試合等々、実践的な剣道でした。私は学校での部活と共に市内の剣道道場に通い「なぎなた・鎖鎌、二刀流」との稽古試合等々、熊本市内の多くの先生方より攻防の理と実技を習いました。このことは私の剣道生活の貴重な経験であり、振武館の「打ち痕 突き痕」でえぐり取られた一本の柱とともに忘れられない思い出です。

卒業後は天草の中・小学校に勤務。堀田藤八、松田正忠会長に剣道と人生哲学を学び天剣連所有の「天武館」の建立に尽力し青少年剣士の育成

- 【受賞団体代表】
北部少年剣道クラブ 福島 一郎
- この度「全剣連少年剣道教育奨励賞」という大変名誉な賞を頂き、これ

- 【少年剣道教育奨励賞 受賞団体】
- 天明剣道クラブ
- 豊武館
- 熊本少年剣道クラブ
- 宇土剣道クラブ
- 北部少年剣道クラブ
- 【県剣道功労賞受賞者】
- 由布雅夫(藤下武紀、託麻小剣道部 亀井三三、浦田 一慶 (熊本市)
- 上村重己(竹下正敏 (玉名市)
- 中島 二 (玉名郡)
- 木庭 浩幸(米倉 紘一 (山鹿市 植木町)
- 横田 輝雄(藤川 圭一 (菊池郡市)
- 岩本 秀一 (八代市)
- 明石 輝雄 (葦北郡)
- 福本 康博(木下 文男 (天草)

この度県剣道連盟功労

無欲で楽しんで下さい」との言葉をいただいた。五月(2回目)の反省を生かし、4年前の剣道中堅剣士講習会で学んだ「気品・気概・気骨」を胸に審査に臨んだ。

また、無意識のうちに体が動き突突できたことが合格の要因だと思ふ。ここ数年の稽古は、仕事の関係で、人吉武道館で毎週3回のみであったが、数十名の剣友と共に厳しい稽古を心がけてきたことも合格につながったと思う。改めて基本の大切さを体感している。私自身、人吉では故八

賞を頂きましたが、これは諸先生方のご指導の陰であり身に余る光栄と感謝に堪えません。私は小学4年生から熊本市の振武館で剣道を習い始めて以来、今日大過なく人生を過ごすことが出来ることは、剣道を通して、敬天愛人「交知知愛」の教えによるものだと思っております。昭和54年4月熊本市月出小学校に剣道クラブを結成し指導して以来、勤務先の各警察道場や植木地域の武道場等で青少年の健全育成等に携わってきました。近年剣道人

口も減少の傾向にあり頭を痛めているところでございます。今後は「生涯剣道」の挑戦と剣道の普及を課題にこれまで諸先生からご指導頂いた「剣道の理念」を規範として精進を重ね、「青少年の健全育成」「充実した稽古を通じ技術の向上」等を目標といたしております。

間が長い、いったい何を書いているのだ!この好奇心でした。一人ずつ名前を聞き、「為〇〇君へ(〇〇さん)克己心 神奈川 高鍋進 2010.12.24」最後は顔を見て握手、楷書の文字はとも丁寧でマジックも大小を使い分けて、じつに見事なものでした。一人の狂いもなく全員にサインしていくので時間を測ってみたら一人が1分40秒から50秒、私は周りの子供達に「君たちもサインができるようにならなさい(ほぼ百名)。私はサインしている彼の後ろからのぞいてみました。その時の私の考えには二つありました。一つは「早く終わってくれ!君の稽古を見た!もう一つはサインを貰う子供一人の時

までの当剣道クラブの歩みと、大きな喜びと共に関係各位への深い感謝を感じているところでありました。

【受賞に当たって】
山鹿 植木剣連 米倉 紘一

【藤田講師・末野講師】

【剣道実技指導法】

【剣道実技指導法】

【剣道実技指導法】

【剣道実技指導法】



【受賞に当たって】
山鹿 植木剣連 米倉 紘一

【藤田講師・末野講師】

【剣道実技指導法】

【剣道実技指導法】

【剣道実技指導法】

「気品・気概・気骨を胸に」

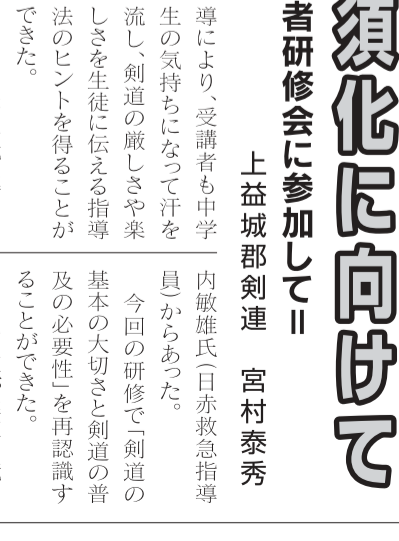
「剣道八段審査を終えて」

人吉球磨剣道連盟 田代 修

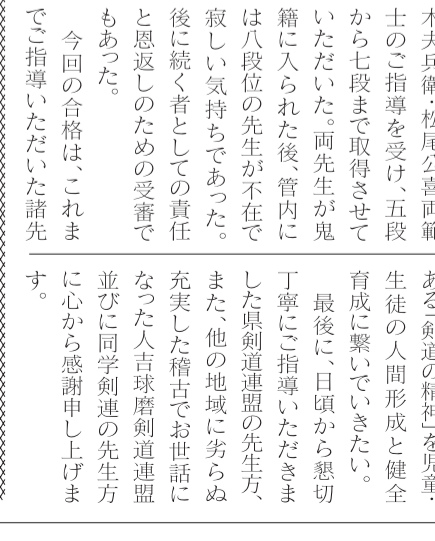
生方や応援いただいた方々、陰で支えてくれた家族のお陰であり、感謝の気持ち一杯である。今回の貴重な経験を通過して、更なる己の修行と共に日本の伝統文化である剣道の精神を児童・生徒の人間形成と健全育成に繋いでいきたい。最後に、日頃から懇切丁寧にご指導いただきました県剣道連盟の先生方、また、他の地域に劣らぬ充実した稽古でお世話になった人吉球磨剣道連盟並びに同僚の先生方に心から感謝申し上げます。



【剣道実技指導法】



【剣道実技指導法】



【剣道実技指導法】